

★回路とシステム研究会 (CAS)

専門委員長 山脇大造 副委員長 高島康裕

幹事 中村洋平・佐藤隆英 幹事補佐 佐藤弘樹・山口 基

★通信方式研究会 (CS)

専門委員長 中里秀則 副委員長 寺田 純

幹事 金井謙治・名倉健一 幹事補佐 原 一貴・斉藤洋之

日時 2月27日(木) 9:05~17:40

28日(金) 9:00~15:20

会場 崇城大学IoT・AIセンター(メインキャンパスF号館1F)

議題 ネットワークプロセッサ, 通信のための信号処理回路, 無線LAN/PAN, 一般

27日午前 CS 一般講演1

1. NDN 環境下における Interest パケットの周期操作によるキャッシュ効率化 ○平井 匠・中里秀則(早大)
2. NDN におけるネットワーク遅延とキャッシュ容量に基づくキャッシュ方式 伊藤 快(早大)
3. Fed4IoT のアプリケーションに接続されているデバイスの取得, 共有方法
○高橋圭介・中里秀則・金井謙治(早大)
4. ICN ファンクションチェイニングによる Things as a Service の実現に向けて ○金井謙治・中里秀則(早大)
5. 多様な機能を実現する PLC を用いた IoT エンドデバイスの開発
○竹村大輝・糸津君賢・吉田英聖・横谷哲也・向井宏明(金沢工大)

CAS 一般講演1

6. EV 走行のカーブ路におけるパワーロスのモデル化と検証
○藤井春弥・倉谷和樹・林 磊・福井正博(立命館大)
7. 3D-IC における電源 TSV の抵抗性オープン故障の検出手法 ○蜂屋孝太郎(帝京平成大)・黒川 敦(弘前大)
8. 最大積からの逐次減法に基づく直列乗算器とその負数演算法 ○永田将大(岡山県立大)・近藤真史(川崎医療福祉大)・池田大地(山陽電研)・茅野 功(川崎医療福祉大)・横川智教・佐藤洋一郎(岡山県立大)

27日午後 CS 一般講演2 (13:45~)

9. [依頼講演] TSN の実現に向けたタイムアウェアシェイパーのソフトウェア実装
○オゲ ヤースィン・小林優太・山浦隆博・前川智則(東芝)
10. スパースコーディングを用いた NW トラフィック変動の予測 ○仲地孝之・Yitu Wang (NTT)
11. Diffusion Type Packet Flow Control in Named Data Network
○Chenglin Lee・Hidenori Nakazato (Waseda Univ.)
12. 屋外ワイヤレスセンサーネットワークに適用する IoT デバイス管理方式
○重森一槻・阿蔵和馬・丸山 航・向井宏明・横谷哲也(金沢工大)
13. Target counter with direction tracking
○Natthaphol Uthumphirat・Daiki Takemura・Eisei Yoshida・Tetsuya Yokotani・Keitaro Terada (Kanazawa Inst. of Tech.)

CS 特別招待講演1

14. [特別招待講演] 水平統合型 IoT プラットフォーム標準規格 oneM2M の最新動向
○前大道浩之・山崎育生(NTT)

CS 特別招待講演2

15. [特別招待講演] イノベーション創発のための地域コミュニティブランド 星合隆成(崇城大)

28日午前 CS 一般講演3

1. Orthogonal Precoded OFDM 方式におけるセミブラインドチャネル推定法
○川崎 耀・松村 武・児島史秀(NICT)
2. 深層学習による OFDM 信号の PAPR 及び OOB 抑圧に関する研究 太田正哉(阪府大)
3. SD-SM-MIMO におけるスル変調を適応した CR-QRM-MLD の検討
○井田悠太・松元隆博・松藤信哉(山口大)
4. LoRa ネットワークにおけるエンドデバイス生存期間拡張のための拡散率割当法の検討
○成枝秀介(三重大)・藤井威生(電通大)・梅林健太(東京農工大)

CAS 一般講演2

5. 多相回路の素子値ミスマッチと占有面積に関する一検討 ○山路隆文(崇城大)・清水暁生(有明高専)
6. ハイパスフィルタとしての DC サーボ回路の設計 ○小田 満・渡部英二(芝浦工大)
7. ニュートン法による適応型電力等分割フィルタ ○代 浩気・渡部英二(芝浦工大)

8. 携帯端末用電力増幅器の歪要因の一検討 田中 聡 (村田製作所)

28 日午後 CS 一般講演 4 (13:40~)

9. 機械学習を用いた PHS・DECT 準拠方式端末間の電波干渉検出手法

○胡間 遼・田口勝久・齋藤一生 (NTT 東日本)・今井真人 (NTT 西日本)・成田好輝・姜 力・西脇 博・小林隆一 (NTT 東日本)

10. スパース重ね合わせ符号を用いた大規模マシントイプ通信 ○立和名隼人・實松 豊 (九大)

11. Cooperative Jamming における妨害者の計画的設置の検討 ○渡邊一輝・實松 豊 (九大)

12. 地中多重符号化ソナーのための有限長系列の構成 ○棚田嘉博・井口正人・筒井智樹 (京大)

◆IEEE Circuits and Systems Society Japan Chapter 協賛

☆CAS 研究会

【問合せ先】

中村洋平 (日立)

TEL [080] 1072-8751

E-mail: yohei.nakamura.sj@hitachi.com

◎CAS 研究会では、研究会の振興を目的として「回路とシステム研究会学生優秀発表賞」を制定しています。優秀な学生発表には、1 月の研究会において賞状&副賞の贈呈を行います。奮ってお申し込み下さい。受賞資格は CAS 研究会で御自身で発表され、かつ予稿にて第一著者の方です。詳しくは幹事までお問い合わせ下さい。皆様の御投稿をお待ちしております。

☆CS 研究会

【問合せ先】

CS 研幹事

E-mail: cs_kanji@ieice.org

◎最新情報は、CS 研究会ホームページを御覧下さい。

<http://www.ieice.org/cs/cs/jpn/>